

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター棟竣工記念二大都市シンポジウム

そして 福島「今」、 「未来」へつなぐ

— 東北への思いを関西への想いへ —



日時：平成26年 **3月8日(土)** 12時30分～17時00分

会場：大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール（大阪市北区中之島4-3-53）

参加者募集人数：事前申込制 200名（参加費無料） ※保育室を設ける予定です。

参加対象者：一般市民、大学関係者、学生、行政職員、福島県から避難されている方等
（シンポジウムのプログラム・申込方法は裏面をご覧ください。）

主催：国立大学法人福島大学、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

共催：国立大学法人大阪大学、関西大学

後援：文部科学省、復興庁、福島県、双葉地方町村会、

朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞大阪本社、日本経済新聞大阪本社、産経新聞大阪本社、

NHK福島放送局、福島テレビ、福島放送、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島民報社、福島民友新聞社

【開催目的】

国立大学法人福島大学では、3.11東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故による災害からの復旧・復興を支援するため、「うつくしまふくしま未来支援センター」を平成23年4月に設置し、地元の国立大学として長期かつ多岐にわたる復興支援活動に取り組んでおります。

本シンポジウムでは、震災直後にいただいた関西からの思いに対し、東日本大震災での福島の経験を通して、今世紀前半に発生する可能性が高いと言われている東南海・南海地震に生かせるよう東北・福島の思いを関西へつなぐとともに、住民レベルでの減災意識の啓発を図ることを目的としてシンポジウム『福島の「今」、そして「未来」へつなぐ』を開催いたします。

【プログラム】

受付 11時45分 中之島センター10階エレベーターホール前
～12時30分

12時15分～ うつくしまふくしま未来支援センターの復興支援活動紹介(DVD上映)

開会 12時30分～ 挨拶 福島大学 学長 入野 修
大阪大学 総長 平野 俊夫

I部 12時40分 基調講演 鷲田 清一 せんだいメディアテーク館長、大谷大学教授(前大阪大学総長)
～13時50分

II部 13時50分 福島の現状報告
～15時00分

①「震災後における福島大学の活動」 中井 勝己 FURE* センター長

(関連報告) OECD東北スクールの活動 釣巻 洋子さん OECD東北スクール参加者(同志社国際高等学校2年)

②「土壌から作物への放射性セシウムの移行-汚染からの回復に向けて」

塚田 祥文 FURE*環境エネルギー部門特命教授(公益財団法人環境科学技術研究所環境影響研究部主任研究員)

③「地域コミュニティの再生に向けて」 開沼 博 FURE*地域復興支援部門特任研究員

III部 15時20分 パネルディスカッション『地域で共に生きる力を育む ～福島の経験を次に生かす～』
～17時00分

[コーディネーター] 開沼 博 FURE*地域復興支援部門特任研究員

[パネリスト]・遠藤 雄幸 福島県双葉郡川内村村長

・渥美 公秀 大阪大学大学院教授・減災人間科学研究分野

・永松 伸吾 関西大学社会安全学部准教授・公共政策分野

・本多 環 FURE*こども・若者支援部門特任准教授

・三村 悟 FURE*環境エネルギー部門特命教授(独立行政法人国際協力機構経済基盤開発部参事役)

閉会 17時00分 挨拶 うつくしまふくしま未来支援センター長 中井 勝己

*FURE: うつくしまふくしま未来支援センターの略



福島の「今」、そして「未来」へつなぐ 参加申込書

2月21日(金)までに、
FAXまたはemailでお申し込みください。



福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

FAX: 024-504-2865

email: fure@adb.fukushima-u.ac.jp

氏名 (代表者)	所属
勤務先	
連絡先(電話番号)	
保育室の利用	有(子ども 名)・無 (どちらかに○をつけてください。有の場合は人数のご記入をお願いします。)